

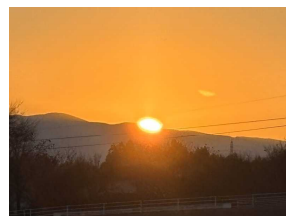


合志の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和8年1月9日（金）No 34 発行
文責：松本 卓也

夢中になれることを見つけ、挑戦する1年に

年末年始はさまざまなスポーツ大会が開催されました。全国都道府県対抗中学バレーボール大会で男女共に3位に入賞した熊本県チームや、箱根駅伝で2区を走った西合志中出身の楠岡由浩選手（帝京大学）等、若人が目標に向けて懸命に挑戦する姿に心打たれました。TVやPCの前で熱い声援を送られた方も多かったと思います。後期前半終了集会と後期後半開始集会では、ドジャースの大谷翔平選手が17歳の時に書いた“人生設計シート”を取り上げ、目標設定の大切さを話しました。人生設計シートには、「18歳（メジャー入団）」から「70歳（毎日スポーツを続けて元気で明るい生活）」まで1年ごとに目標が書かれており、WBC日本代表MVPやワールドシリーズ2回目の優勝等、若干の時期のずれはあるものの、多くの目標をこれまで達成してきました。「行動を起こすときに、あらかじめ目標を設定してから始めるという習慣は、お母さんとの大事な約束事の1つで、『目標を明確に持つこと。それを文字にすること。そして実現するまで努力を続けること』を小さいときから心掛けていたそうです。新年を迎えるにあたり、ぜひ、目標（自分のやりたいこと）を考えてください。そして、文字にしてください」と話をしました。



子どもたちが、成人して社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦の時代を迎えていると予想されます。生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代となっています。しかし、複雑で予測困難な時代だからこそ、変化を前向きに受け止め、新しい未来の姿を構想し実現していくことができます。今年も、合志中の子どもたちは、自分の夢や仲間との目標に向かって、大きくたくましく成長していくことでしょう。私たち職員も力を合わせ、子どもたち一人一人の挑戦や、仲間との育ち合いを導き支えていきます。※8日（木）の学活の時間に、2026年の抱負を文字にしてみました。左から「受験合格」「毅」「勉」「女ヲ力



【自律貢献したで賞】

学年部の先生方から後期前半に最も自律貢献した生徒を挙げてもらい、集会で紹介しました！

自律貢献したで賞（1の4）

- ・優しく、誰に対しても分け隔てなく接する
- ・よく気がつき、理科室の様子を一人で下ろしてくれた
- ・授業や部活動（陸上）等、何でも一生懸命に取り組む



自律貢献したで賞（2の5）

- ・誰に対しても優しい
- ・帰学旅行でも、率先して食器を片付けてくれた
- ・学級でも部活動（男子バレー）でもみんなのことを考えと前向きに行動している



自律貢献したで賞（3の5）

- ・毎朝、元気に「おはようございます」の挨拶をしてくれる
- ・教室の黒板を常に新品のように綺麗にしてくれる
- ・代議員として、2分前離席・1分前黙想の呼びかけを確実にしてくれる



【編集後記】明けましておめでとうございます

▼明けましておめでとうございます。各ご家庭でおだやかにお正月を過ごされたことと思います。▼私も熊本市や上天草市の実家に帰省し、家族や親戚と互いの近況を語り合いました。「公認心理師の資格を取り、福祉関連施設やスクールカウンセラーとして働きたい」「新しいものを生み出そうという社風に触れ、広告代理店への就職を決めました」等、甥や姪が未来への具体的展望を描き、実現に向け行動していることに嬉しさと驚きを感じました。私自身も夢や希望を語り、叶えるための行動をしていきたいと決意したところです。▼令和8年（2026年）を干支である「午」のように、子どもたちが目標に向かい駆け巡る年になるよう、努めてまいります。今年も、合志中学校の教育活動に対しましてご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）